

ハーブティ

～女と男をかんがえる～ ハーブティ：「ハーブ (herb)」は薬草のことで、茎や葉を生あるいは乾燥して使います。これが心と体にバランスのとれたよい刺激を与えることから、女と男も互いにバランスのとれたよい関係であるように、また一杯のお茶から地域のネットワークも広がれば…という願いがこめられています。

ジェンダーってなあに？

「ジェンダー」って聞いたことありますか？社会的文化的に形成された性別のことで、いわゆる身体的な男女差の区別だけでなく、社会の中における男女差を意味します。

わかりやすく言うと『男らしさ』『女らしさ』のことです。

女だから	男だから
すぐ泣く 弱い 文系 おしとやか ピンクが好き お家でおままごと 甘いものが好き 少食 家事と育児	理系 強い 泣くな 外で戦いごっこ 青が好き やんちゃ 外で稼ぐ 大喰らい 辛いものが好き

でも!! そんなことないよ!! ホントはね

男だって 女だって

弱い人も強い人もいる。泣きたい時は泣いていい。

甘いものも辛いものもどっちも好き!

お料理大好き

私はカッコイイのが好き!!

文系理系って決めつけないで!!

ボクはカワイイのが好き!

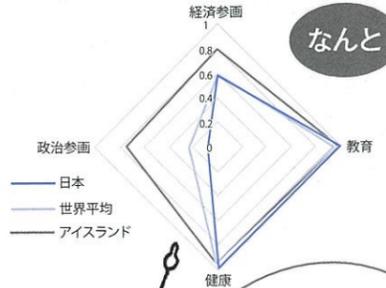
職業選択の自由!!

男だから女だからではなく個性なんだ

性差ではなく個人の適性を大切にするとみんなが生きやすい社会になります。

世界から見た日本 ジェンダーギャップ(男女共同参画度) 指数

順位	国名
1	アイスランド
2	ノルウェー
3	フィンランド
4	ルワンダ
5	スウェーデン
6	ニカラグア
7	スロヴェニア
8	アイルランド
9	ニュージーランド
10	フィリピン
(略)	
49	アメリカ
(略)	
100	中国
(略)	
114	日本



なんと 144カ国中 **114位!!**

国名	アイスランド	世界平均	日本
経済	0.798	0.585	0.580
教育	0.995	0.953	0.991
健康	0.969	0.956	0.980
政治	0.750	0.227	0.078

高水準な『教育、健康』に対して『経済、政治』面は遅れています。全国的に女性議員が少なく女性の首相就任もゼロなんです!

町村議会の3割超が女性ゼロ!!

ガーン

参考：Global Gender Gap Report 2017 (https://www.weforum.org/reports/the-global-gender-gap-report-2017)

いろんな人に ジェンダーってどう思う?

『男らしく』周りからの圧力でそうならなければならないものだった。お兄ちゃんなんだから。男なんだから。プレッシャーがめんどくさかった。電車とかで大股開きで座っている男性を見ると、男から見ても嫌になる。

40代男性

政治のかたでもセクハラだのすごい騒がれているけど、やっぱり女性って目で見られるのはこれから先も続くのかなあ…自分はそこまで差別をあまり感じなかったからなあ…

40代女性

凝り固まった考えも、差別もダメかなあ…男女問わずいろいろあっていいし、思い通りに仕事して平等にあるべきだと思うけど、そういっても私もやりたくない家事やってるけど、かと言って外に出てバリバリ働くこともできないし、仕方ないね…

50代女性

定年退職して…昔は家のことしたことなかったけど、妻は昼間パートに出ているので、今は自分が洗濯したり掃除機かけたりしている。あまり料理はしないけど。定年になり家にいるようになってみて思ったが、やはり男性も家のことができたほうがいいと思う。

年金世代男性

差別はもちろん無くしたほうがいいし、ない社会が望ましいけど、男性女性で生まれてきたんだから、差別ではなくその特徴を生かせる社会が望ましいんじゃないかと。男性が得意なものだってあるし、女性しかできないこともある。お互いの特徴を認めながら、協力しあう社会が理想かな。

30代男性

足が痛いからあぐらをかいていたらおばあちゃんに怒られた。お兄ちゃんは何も言われないのに!お母さんも何も言わないし。

10代女性

やれる人がやればいい。男にしかできない仕事とか女にしかできない仕事ならそれはそれで努力するしかない。飯も作れるし洗濯もできるよ。っていうかスポーツしている子は合宿でやらされてるし!

10代男性

この世代の男性は、基本、家のことは何もしなくていいと思っている。女がやるものだと。庭の手入れを2人でしているのにも関わらず、汗だくになり夫は自分だけシャワーを浴びて「飯はまだか」と…「はあ?!」と思う。2人で協力して生きていかないといけないと思う。それを分かっている男の人が多いと思う。

年金世代女性

電話を使う仕事の時、クレーム対応は女性が出ると納得してもらえないのに、男の人が出て話すと同じ内容なのに相手が納得するってことはよくあった。

30代女性

編集後記 編集にあたり、幅広い世代のかたからお話を伺いました。皆さん「難しいなあ」と言いながらも、向かい合い、考えてお話ししてくださいました。難しいと思われがちなジェンダーの問題ですが、実はとても身近なことです。これを機に、ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか? 意外な意見や経験が聞けたりすることも…時代と共に少しずつ変化する幸せの形が見えてくるかもしれません。

しらおか男女共生広報編集委員 佐々木由規子 廣瀬花子 和田紀子